

流山 九条ニュース

「九条の会・流山」HP：<http://www.nagareyama9.org/> メール：info@nagareyama9.org

10年 流山憲法集会

5月15日(土)

18:00 開場 18:30 開始

会場：流山市生涯学習センター

(つくばエクスプレスセントラルパーク駅前)

「歴史の大きな流れの中で」

憲法と暮らしを考える



講演

金子 勝さん

慶応大学経済学部教授

グローバル経済、規制緩和、

小泉改革……日本の社会はそのために地域の経済は破壊され、労働者の生活は破壊され、高齢者や医療などさまざまなゆがみが深刻になってしまった。それは大不況のせいだけではない。この原因を明らかにし、日本はどのような道に向かうべきなのか、行動的な金子さんが熱く語る。

会場は駐車場がありません。近くの運動公園の駐車場も御利用下さい。またTXの駅前なのでできるだけ電車を御利用下さい。

1700人が感動

「いのちの山河」上映会大成功

「いのちの山河」上映会の4月17日(土)朝は、関東地方で41年ぶりという遅い積雪。心配された出足も天候回復で好調。昼の部は1300人の入場で4階までほぼいっぱい、夜の部は400人、合わせて1700人が足を運んでくださいました。

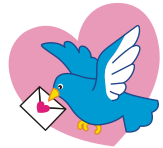
この映画の大澤豊監督は当日の打ち合わせ会に初めから参加され、予定を変更して夜の部まで。

「九条の会・流山」事務局

阿部 7140-7605 石林 7154-7511

齋藤 7143-0374 三原 7152-6559

2010.5.1 NO.50



上映に当たっては舞台挨拶に立って撮影エピソードなどを話していただき、映画の作り手と鑑賞者の距離をグッと近づけました。映画会は、柏市・柏市教育委員会、柏市社会福祉協議会、柏市老人クラブ連合会の後援のほか、町会関係、京北スーパー、医療関係者らをはじめとする幅広い市民参加によって大成功となりました。

この上映には九条の会・流山もすでに昨年からの製作協力券も100枚を普及し、今回の上映実行委員会に加わって、チケット販売もがんばりました。流山からも大勢の方々が参加されました。

定例駅頭宣伝

◇5月は9日(日) 15:30~16:30

流山おおたかの森駅

下記3日の行動のほか、定例の宣伝は続けます

5月3日憲法記念日の取り組み

一部変更です 初石 → おおたかの森

10:00~10:30 南柏駅

11:30~12:00 南流山駅

14:00~14:30 おおたかの森駅

15:00~15:30 江戸川台カドヤ前

4月19日南柏西口での宣伝は6名でした。

反対側の東口では柏の南部九条の会の方たちが下記の5月5日の講演会の宣伝をしていました。

宣伝カーで市内を宣伝します。
左記の時間の予定でチラシ配布をします。
お近くの場所でもぜひ宣伝に御協力を。

紹介 柏九条の会講演会

5月5日 午前10時アミューゼ柏

「平和はつくれるか」

伊勢崎賢治さん <入場無料>

(国連職員として各地の紛争解決に奔走)

カンパはこちらの郵便振替口座へ

00130 - 5 - 464735 口座名 九条の会流山

普天間基地移転音礁に

政府は約束守れ!

徳之島では住民過半数の大集会

移転の候補地に挙げられた徳之島では4月18日住民2万7,000人の過半数にのぼる15,000人の大集会が持たれ、三町長がこぞって反対を表明。政府関係者とは会わないと強い反対の決意を明らかにしています。

沖縄県では9万人の反対集会

沖縄県では4月25日県民大会が開かれ、仲井真知事、稲嶺名護市長を始め9万人の県民が集う大集会となり、「普天間基地を国外、最低でも県外に移転」との公約を守れと要求。「普天間の早期閉鎖、返還を求める」決議を採択しました。

鳩山内閣は……これが腹案?

住民過半数の反対集会が開かれた徳之島の徳田元議員を鳩山首相が訪ね、身動きならない重病の彼を動かして、住民の説得に当たらせようとしています。ボス交渉で決着しようとするのはあまりに非民主的なやり方だと批判を招いています。

一方普天間基地の機能を分散して、自衛隊基地などに移転する案も検討されていると伝えられています。そうなれば、いよいよ普天間問題は沖縄県だけの問題ではなく日本中の自衛隊基地が米軍基地として使用され、危険が全国に及ぶことも懸念されます。

死んでなんかいません 改憲派

国民投票法が定められ、その施行期日が5月に迫り、改憲派は4月28日憲政記念館で「新しい憲法を制定する推進大会」なるものを開きました。大会には自民、民主、公明のほか、国民新、みんな、新党改革の代表も加わり、氣勢を上げました。会長の中曽根氏は「三つの新党が綱領で憲法改正をうたっているのは大きな変化だ」「これで憲法審査会の活動が前進する可能性が出てきた」とご機嫌のようです。

改憲派が先の選挙で大量に落選し一安心の気分もないわけではありません。われわれも改めて活動を活発にしましょう。



井上ひさしさん逝く

6月19日の

講演会に御参加を

よびかけ人の一人で劇作家の井上ひさしさんが4月9日、肺がんのため死去されました。

井上さんは、幅広い文筆活動をつうじて社会性の強いアピールを発信しつづけてこられました。2004年の「九条の会」発足にあたっては、よびかけ人の1人として参加され、各地での講演会等に率先して出かけられました。一昨年6月には、「九条の会」が岐阜市で開いた憲法セミナーの講師をされ、昨年11月にも福井市の憲法セミナーに参加を予定されていましたが、10月末頃に体調を崩され、検査の結果、肺がんと判明。やむなく福井市の憲法セミナーの講師は他のよびかけ人の方と交代され、以後療養につとめてこられました。ついに再起はなりませんでした。

私たちは小田実さん、加藤周一さんにつづいて結成以来、会の活動の先頭に立って奮闘してきた大切なよびかけ人を失いました。まことに残念です。私たちはこの哀しみを力に変え、井上さんが大事にしてきた「九条の会」運動をよりいっそう発展させるよう奮闘するつもりです。井上ひさしさんに心から感謝したいと思います。

九条の会は、6月19日(土)講演会を開催いたします。井上さんをしのび、その志を受けつぐ集いとして、多くみなさんのご参加を呼びかけます。(九条の会のニュース及びアピールから抜粋)

九条の会講演会

(日米安保の50年と憲法九条)

6月19日(土) 13:30

日比谷公会堂

参加費 前売り1000円(当日1500円)

講演

大江健三郎、奥平康弘、澤地久枝、鶴見俊輔

申込方法 郵便振替で通信欄に「入場券〇枚希望

/名前/住所/電話番号」を記入、下記に参加費

1000円を振り込んで下さい。

締切り6月10日 満員になり次第締切り

00180-9-611526 九条の会